

## 第 82 回会議(2013 年 3 月 26 日開催)の結果について

### ■ 平成 24 年度決算について

- 古橋事務局次長より、平成 24 年度の事業報告書の説明を行った。(資料①) 続けて、春名事務員より、平成 24 年度の決算書について説明を行った。(資料②)
- 監事の 大谷幸夫氏より、会計監査報告を行った。(資料③)
- 議論の結果、今年度はぶらり港まち新聞を、昨年の予算作成時より 1 号分多く発行したことにより、平成 24 年度港まちづくり協議会決算書について、支出項目が 1-(3) 港まち紹介・情報発信事業と、2-(5) 調査検討事業の 2 項目に分かれていたのを、1 項目に統合することで承認された。各項目の正しい支出額は以下の通りとなる。
  - ・ 1-(3) 7,206,868 円
  - ・ 2-(5) 3,472,060 円
- 決算の変更に伴い、事業報告書の修正も行うことが確認された。

### ■ 平成 25 年度予算について

- 古橋事務局次長から平成 25 年度の名古屋市へ要望する事業の確認を行った。(資料④)
- 名古屋市総務局小林委員から、名古屋市に要望された事業について書類の通り計上をしたことが報告された。(資料⑤) また、古橋事務局次長から港まちづくり協議会事業に関する事業計画と予算書について説明を行った。(資料⑥⑦)
- 議論の結果、今年度の取組について、この度まとめられた、み(ん)などまち VISION BOOK を参考にして進めることとし、計画を詰めて行く中で、必要があれば修正をしていくことが確認された。

### ■ 中長期ビジョン作成事業報告について

- 古橋事務局次長より、み(ん)などまち VISION BOOK の説明を行った。(資料⑧)
- 議論の結果、み(ん)などまち VISION BOOK の内容について承認され、今後すみやかに印刷・配布をしていくことが確認された。

### ■ 平成 24 年度事業の精査について

- 堀田事務員より、平成 24 年度提案公募によるまちづくり事業(ステップアップ事業)の実施報告を行った。(資料⑨) 続けて、古橋事務局次長より、継続的まちづくり事業の和踊り健康づくり体操教室「NOSS」の効果測定を実施し、健康体操教室として一定の役割は果たしたと考えられることから、事業は終了とすることが説明された。(資料⑩)
- 議論の結果、平成 24 年度提案公募によるまちづくり事業(ステップアップ事業)において実施した 4 団体について、来年度の事業パートナー候補とすることが承認された。
- 松本委員より、「NOSS」は終了するが、オレンジネットで子どもを中心とした日本舞踊の活動を継続したいという提案が行われた。議論の結果、来年度実施していく事業は事業計画を出していただき、再度検討していくこととなった。

### ■ その他

- 前田事務員より、平成 24 年度安心・安全のまちづくり事業について報告を行った(資料⑪、AED マップ)。
- 次回の港まちづくり協議会は、4 月 24 日(水) 18 時 30 分から西築地コミュニティセンターにて開催されることが確認された。